

# 衆議院安全保障委員会ニュース

平成 24.3.16 第 180 回国会第 2 号

3 月 16 日（金）第 2 回の委員会が開かれました。

## 1 国の安全保障に関する件

- ・玄葉外務大臣、田中防衛大臣、山口外務副大臣、渡辺防衛副大臣、下条防衛大臣政務官、神風防衛大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

### 渡辺 義彦君（きづな）

- ・航空自衛隊の次期戦闘機 F - 35 A の価格が高騰した場合、航空自衛隊の予算を大きく圧迫することが考えられるが、その場合には、どのような対策をとるつもりなのか、田中防衛大臣に伺いたい。
- ・ F - 35 A の価格が高騰したり、納期が遅れたりした場合に備え、その代替として F / A - 18 E を調達できる体制を整えておくべきと考えるが、田中防衛大臣の見解を伺いたい。
- ・ 3 月 11 日の東日本大震災一周年追悼式にける台湾代表に対する対応は不適切だったと考えるが、その後外務省として台湾にどのような対応をしたのか、玄葉外務大臣に伺いたい。

### 木村 太郎君（自民）

- ・ 先般中国が国防費を発表したことに関して、国際社会では中国の国防費は、公表されている額の数倍以上あると考えられているが、玄葉外務大臣及び田中外務大臣の中国の国防費に対する認識を伺いたい。
- ・ 在日米軍再編計画の見直し協議において、在沖縄海兵隊の一部を本土の米軍施設・区域に移転する協議はされているのか、また、オスプレイが沖縄に配備される前に本土で一時駐機する協議についてはどうか、田中防衛大臣に伺いたい。
- ・ 北朝鮮、ロシア及び中国の動向に鑑み、日本の安全保障の在り方において「日本海軸」という考え方を柱の一つとして構築していくことが必要と考えるが、田中防衛大臣の認識を伺いたい。

### 玉城 デニー君（民主）

- ・ 在日米軍再編計画の見直し協議におけるグアムに移転する在沖縄海兵隊の部隊構成及び人数の見直し等の具体的な方向性について、外務省に伺いたい。
- ・ 現防衛計画の大綱における位置付けや自衛隊と米軍の役

割分担を含め、田中防衛大臣に島嶼防衛について説明願いたい。

- ・ 本年、沖縄は本土復帰 40 周年を迎えるが、この間、自衛隊は不発弾処理とともに、離島からの急患搬送でその存在を認知されてきたと考えるが、島嶼部における自衛隊の役割について、田中防衛大臣に伺いたい。また、沖縄においては、自衛隊、特に海上自衛隊を増強しつつ、日本本土と沖縄における自衛隊と米軍の役割分担等を再検討すべきではないのか、田中防衛大臣の見解を伺いたい。

### 小原 舞君（民主）

- ・ 大規模災害への対処や周辺諸国の動向に鑑み、自衛官の充足率を向上させる必要があると考えるが、田中防衛大臣に今後の取組みについて伺いたい。
- ・ 駐屯地の給養業務を外部委託にしたことは、有事に必要な自衛隊の自己完結性を低下させたと考えるが、外部委託の是非を検証する必要性について、防衛省の見解を伺いたい。
- ・ 特定の後方業務分野において、中高齢の隊員を有効活用し、職務職責に応じた給与、定年等の処遇を適用する後方任用制度の導入は、自衛隊の一体性を損ね、自衛官の士気にもかかわると懸念しているが、本制度に対する田中防衛大臣の見解を伺いたい。

### 浅野 貴博君（大地）

- ・ 普天間飛行場移設問題等、沖縄の米軍基地問題に関しては、沖縄県の民意を踏まえて解決を図っていくべきと考えるが、田中防衛大臣、玄葉外務大臣及び防衛省当局の見解を伺いたい。
- ・ 沖縄県の民意を踏まえると、普天間飛行場の県外移設を再考すべきと考えるが、玄葉外務大臣の見解を伺いたい。

### 岩屋 毅君（自民）

- ・ 中国の軍拡と海洋進出に対し、米国は新たな国防指針を

発表し、在日米軍再編計画の見直しにもつながったが、これに伴う在沖縄海兵隊の我が国国外への分散配置が抑止力に与える影響について、田中防衛大臣の見解を伺いたい。

- ・自民党は安全保障基本法の制定若しくは憲法改正によって、集团的自衛権の行使を可能にすべきと考えているが、民主党政権としてはどのような考え方を持っているのか、玄葉外務大臣に伺いたい。
- ・新たな国際環境に対応するためには、従来の専守防衛の考え方にとらわれず、精密誘導兵器による敵基地攻撃能力、戦闘機の空対地攻撃能力及び無人偵察機などによる偵察能力の保有についても、検討を開始するべきと考えるが、田中防衛大臣の見解を伺いたい。

### 中 谷 元君（自民）

- ・北朝鮮が本3月16日、4月12日から16日の間に人工衛星を搭載したロケットを打ち上げると発表したが、このロケットの打上げは「北朝鮮に対し、いかなる核実験又は弾道ミサイル技術を使用した発射もこれ以上実施しないことを要求する」国際連合安全保障理事会決議第1874号に違反するかどうかについて、玄葉外務大臣の認識を伺いたい。
- ・本3月16日、中国国家海洋局所属の公船が、尖閣諸島沖の我が国領海内に侵入したが、こうした事態が二度と起こらないように、断固とした措置や抗議を行うべきと考えるが、玄葉外務大臣はどのように対処するつもりか伺いたい。
- ・米国の統合エアシーバトル構想に対応して、我が国としても原子力潜水艦や空母の建造やグアムにおける自衛隊の拠点の設置を検討する必要があるのではないか、田中防衛大臣の見解を伺いたい。

### 東 順 治君（公明）

- ・在日米軍再編計画の見直しにより、これまで我が国に一番近い米領であるグアムに移転するはずであった在沖縄海兵隊の一部が、グアムより遠いハワイ等にローテーション展開・分散配置されることとなると、海兵隊の有していた抑止力が減退するのではないのか、また、今後どのようにして、抑止力を維持していくつもりなのか、玄葉外務大臣の見解を伺いたい。
- ・田中防衛大臣は、PKO協力法の改正について積極的な発言をしているが、現行法のどの部分を念頭に改正を検討

しているのか、伺いたい。

- ・民主党政策集INDEX2009において、「国連憲章第41条および42条によるものも含めて、国連の要請に基づいて、わが国の主体的判断と民主的統制の下に、積極的に参加します」とあるが、民主党政権は、第42条による戦闘行為にも積極的に参加するつもりなのか、玄葉外務大臣の認識を伺いたい。

### 赤 嶺 政 賢君（共産）

- ・2010年の日米安全保障協議委員会（「2+2」）共同発表において「緑の同盟」と称し、「日本国内及びグアムにおいて整備中の米国の基地に再生可能エネルギーの技術を導入する方法を、在日米軍駐留経費負担（HNS）の一構成要素とすることを含め、検討することになる」としたが、防衛省として、これまでどのような事業を行ってきたのか、また、今後はどのような方針で対処するつもりなのか、伺いたい。
- ・「緑の同盟」と同様に、今回の在日米軍再編計画の見直しにより、我が国は米側から新たな経費を負わされることになるのではないかと懸念するが、玄葉外務大臣の認識を伺いたい。
- ・在日米軍再編に関する「日米共同報道発表」において、「最終的に沖縄に残留する海兵隊のプレゼンスは、再編のロードマップに沿ったものとなることを引き続き確保していく」とされているが、具体的に約10,000人が沖縄に残留するという日米合意はないのではないのか、玄葉外務大臣の見解を伺いたい。

### 照 屋 寛 徳君（社民）

- ・沖縄防衛局長のいわゆる講話問題に係る調査の進捗状況と沖縄防衛局長に対する処分発表時期について田中防衛大臣の見解を伺いたい。
- ・沖縄県と石垣市が緊急時以外の使用を自粛するよう要請していたにもかかわらず、2012年3月13日に米軍機のHH-60HヘリコプターとC-12固定翼機が民間空港である石垣空港を使用した件について、外務省は米側からその目的について、どのような通報を受けたのか、玄葉外務大臣に伺いたい。
- ・2004年10月に、護衛艦「たちかぜ」の乗員が自殺した事案に係る当初の報告書の発簡番号が欠番とされている理由について、防衛省に伺いたい。